

選定・評価の対象

哺乳類、爬虫類、両生類、魚類及びクモ類を対象に選定・評価を行った。対象とした生物の範囲は、原則として陸産、淡水産及び陸域と密接な関係を持つ海岸域に生息するものとし、純海産の野生生物は対象外とした。